



西松DXビジョン

2022年 6月 1日

未来を創る現場力



西松建設



私たちは、デジタルで空間をイノベーションします

私たちを取り巻く環境・社会は急激に変化しており、その社会の変化に適応し、新しい社会や環境づくりに貢献するために、西松建設の未来の姿を描き、2017年に「西松-Vision2027」を策定しました。

さらに近年は社会の変化に加え、デジタル技術やデータ利活用の急速な進化によって、建設業の在り方を変える可能性が見えてきました。そのため、私たちが描く「西松-Vision2027」実現の為に、デジタルトランスフォーメーションの重要性が増してきています。

そこで、私たちは「現場」「ワークスタイル」「ビジネス」の3つの空間を、デジタルで変革する西松建設のあり方を描き、「西松DXビジョン」としてまとめました。

- ◆ 現場力がシンカしたスマート現場
- ◆ 仮想と現実が融合した一人ひとりが活躍できるワークスタイル
- ◆ エコシステムで新しいサービスや空間を創り出すビジネス

デジタル活用のみならず、自らの意識や企業風土の変革から全社一丸となって取り組むことで、西松DXビジョンに描く姿に着実に近づき、3つの空間の価値を生み出すことによって、私たち西松建設は持続可能な社会・環境づくりを実現していきます。

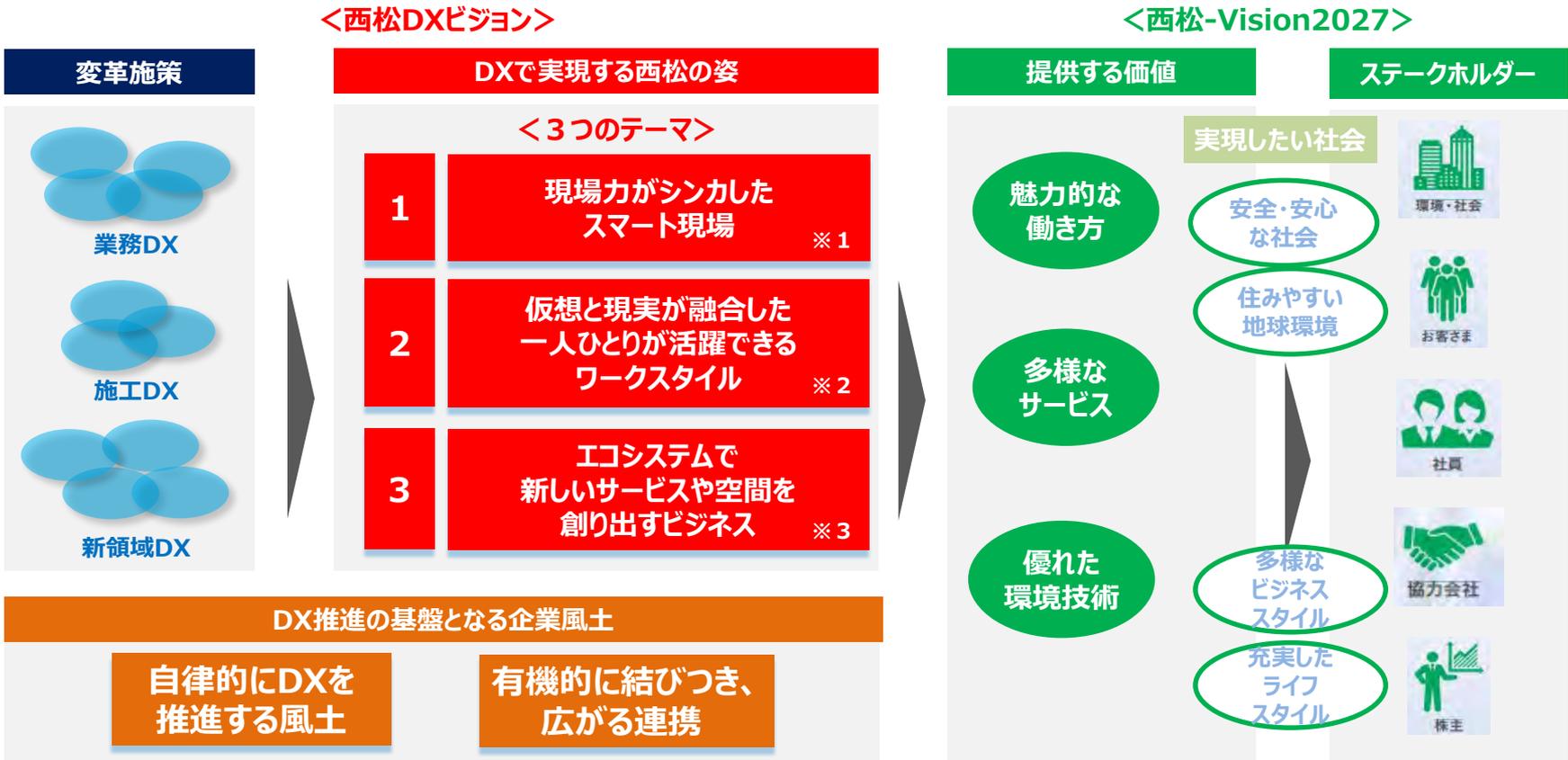


西松建設株式会社

代表取締役社長 高瀬伸利

西松DXビジョン（構成）

- 西松-Vision2027をデジタル観点で実現する未来の姿として西松DXビジョンを策定。
- DXで実現する西松の姿に向けて、全社一丸となって取り組む。



※ 1 シンカ：深化と進化
 ※ 2 仮想と現実が融合：ネットワーク上に構築された空間と現実が共有された状態
 ※ 3 エコシステム：異業種との連携で価値を共創できる新しいビジネスの仕組み

『私たちは、デジタルで空間をイノベーションします』

現場という“空間”、ワークスタイルという“空間”、建造物や不動産、エネルギーを創り出し・使う“空間”を、いままでにない“空間”にします
また、その空間を社員や協力業者、お客さまに提供するとともに、価値を共創する“サービス提供者”と一緒に社会・地域・街・新しいお客さまにもその“空間”を提供していきます

仮想と現実が融合した 一人ひとりが活躍できる ワークスタイル

仮想と現実が融合した働き方で、ワークライフバランスをとりつつも、高いパフォーマンスを発揮することで、一人ひとりが仕事に充実感を持つことができる“私になる”

※仮想と現実が融合：ネットワーク上に構築された空間と現実が共有された状態



現場力がシカした スマート現場

これまで培った現場力をデジタル活用でさらに向上させつつ（深化）、過去・現在の状態をデータとテクノロジーで正しく捉え、未来を予測する（進化）ことができる、“スマート（高性能な）現場になる”

※シカ：深化と進化



エコシステムで 新しいサービスや空間を 創り出すビジネス

建設・エネルギー・不動産等のデータを循環させるエコシステムを形成することで、お客様や社会にいままでにない理想的な空間を提供する“新ビジネスを創り出す”

※エコシステム：異業種との連携で価値を共創できる新しいビジネスの仕組み



自律的にDXを推進する風土

一人ひとりの変革マインドとチャレンジにより変革のスキルを向上させることで、自律的なDXの取組みが推進される



有機的に結びつき、広がる連携

組織を超えた情報連携により新たなチャレンジ機会を見出し、組織横断の取組みを介してさらにネットワークが広がる

西松DXビジョン (効果関連図)

